

第72期 営業のご報告

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

SINKO 空気をデザインする会社
A/R DES/GN COMPANY
新晃工業株式会社
証券コード 6458

● 株主の皆様へ



代表取締役社長

末永 聡

株主の皆様には、平素より格別のご支援ならびにご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、当社第72期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の営業の概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による東京オリンピック・パラリンピックの延期や2度の緊急事態宣言の発令により、通期に渡り厳しい経済情勢となりました。公共投資は堅調に推移したものの、経済の落ち込みにより民間設備投資は慎重な姿勢が見られ、一部で事業計画が見直されるなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。当業界におきましては、感染症の影響に加え、オリンピック関連需要が一段落したことから、空調機の全国出荷台数が前年同期に比べ約18%減少する厳しい事業環境で推移いたしました。

こうした情勢のもと、当社グループは空調機器および空調工事の戦略受注、空気中の細菌やウイルスを除去する「健康空調[®]」シリーズの製品拡充に注力するとともに、SIMA (SINKO Innovative Manufacturing of AHU) プロジェクトの第1フェーズとして、製品組立工程に従来の「セル生産方式」に加え「ライン生産方式」を導入いたしました。個別受注対応と生産効率を両立することで、企業間競争による低価格化の進行、原材料価格・労務費の上昇によるコストの高騰等に対応し、中長期的に事業の発展性・収益性を高めてまいります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

● 日本

需要の端境期に入ったことに加え、感染症拡大の影響から宿泊施設や店舗などの着工が大きく減少し、売上高は33,913百万円（前連結会計年度比12.8%減）となりました。利益面におきましては、戦略受注の効果はあったものの、空調機器販売の減少による影響は大きく、セグメント利益（営業利益）は6,608百万円（前連結会計年度比26.9%減）となりました。

●アジア

中国では、国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要はあるものの、固定資産投資は持ち直しており、景気は緩やかに回復しております。そうした中、採算性を重視した販売戦略への切り替えや原価管理の強化によって営業面は改善しましたが、貸倒引当金の増加により、売上高は5,288百万円（前連結会計年度比2.0%減）、セグメント損失（営業損失）は89百万円（前連結会計年度はセグメント損失59百万円）となりました。

この結果、当社グループの売上高は39,177百万円（前連結会計年度比11.5%減）となり、利益面におきましては、営業利益は6,565百万円（前連結会計年度比27.1%減）、経常利益は6,997百万円（前連結会計年度比26.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は5,021百万円（前連結会計年度比16.3%減）となりました。

つきましては、当期の期末配当金は、1株につき30円とし、中間配当金20円と合わせて年間50円とさせていただきます。

今後につきましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念される中、様々な防疫措置が実施され、経済活動の抑制が続くと考えております。ワクチン接種が徐々に普及し、収束に向かうものと期待しておりますが、2021年度においても設備更新計画の見送りとそれに伴う価格競争の激化など一定の影響が想定されます。また今後生産年齢人口は減少し、中長期的には施工現場、生産現場などの労働者不足はさらに深刻度を増すものと捉えております。

このような社会情勢を踏まえ、当社グループは、中期経営計画「move.2025」（2021年度～2024年度）を策定いたしました。今後の事業環境としては、2021年度は需要端境期や感染症による景気減退の影響が残るものの、2023年度頃には東京、大阪を中心とした大型再開発などでAHUの新築市場の回復が見込まれます。また2025年度頃からは納入後20～30年が経過したAHUの更新需要を中心としたストックビジネスへの移行が予測されます。本計画では、空調事業の抜本的な変革をテーマとし、業務のデジタル化による労働集約的な生産体制からの脱却を目指すSIMAプロジェクトを推進してまいります。日本セグメントにおいては、基盤事業であるAHU分野の競争力の維持・向上に加え、ヒートポンプAHU分野においても市場シェアの拡大を目指すほか、工事分野についてもAHU中心から空調工事業への拡張を図ってまいります。またアジアセグメントにおいては、主に中国において採算性重視の販売戦略と原価管理を徹底することで、継続的に利益を確保できる体制構築を進め、2025年3月に連結売上高520億円（当連結会計年度比32.7%増）、連結営業利益75億円（当連結会計年度比14.2%増）を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒一層のご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

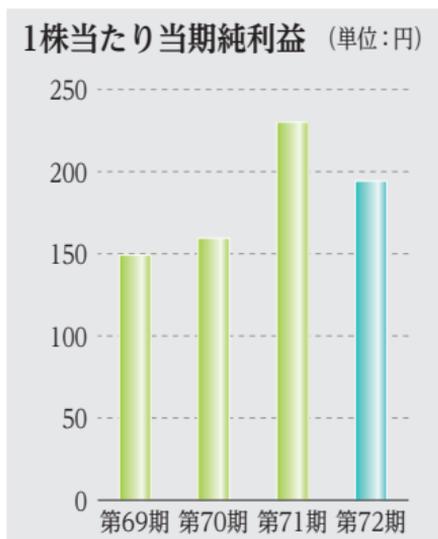
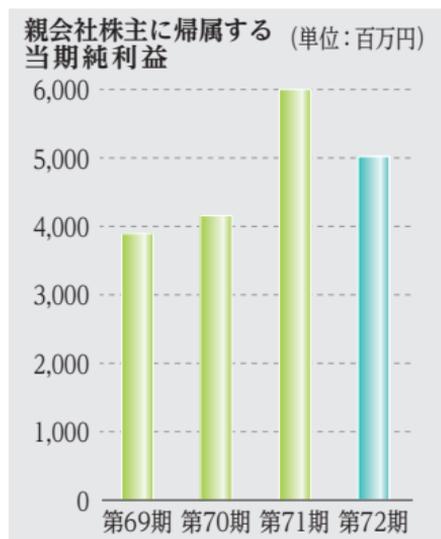
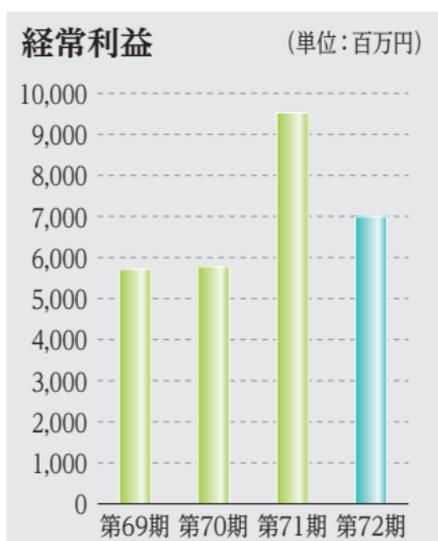
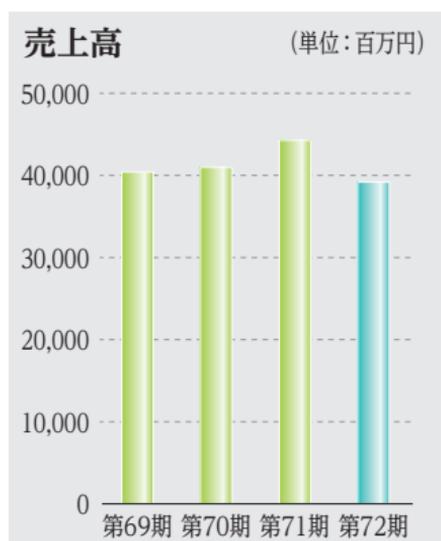
2021年6月

● 連結財務ハイライト

業績および財産の状況の推移

	第69期 2017年度	第70期 2018年度	第71期 2019年度	第72期(当期) 2020年度
売上高(百万円)	40,416	40,974	44,263	39,177
経常利益(百万円)	5,714	5,777	9,526	6,997
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,891	4,155	5,996	5,021
1株当たり当期純利益(円)	149.12	159.52	230.06	194.25
純資産(百万円)	39,716	42,316	46,254	50,981
総資産(百万円)	59,094	62,170	65,108	69,000

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数(自己株式数を除く)により算出しております。なお、1株当たり当期純利益を算定するための自己株式数には、株式付与ESOP信託が保有する当社株式を含めております。
2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第70期の期首から適用しており、第69期(2018年3月期)の総資産については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。





連結貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	39,453	流 動 負 債	12,355
現金及び預金	13,985	支払手形及び買掛金	3,868
受取手形及び売掛金	14,584	電子記録債務	2,954
電子記録債権	4,195	短期借入金	1,000
有 価 証 券	5,000	1年内返済予定の長期借入金	397
商品及び製品	445	未払法人税等	771
仕 掛 品	537	未払消費税等	431
原 材 料	1,051	賞与引当金	650
そ の 他	670	株主優待引当金	47
貸倒引当金	△ 1,016	そ の 他	2,234
固 定 資 産	29,547	固 定 負 債	5,663
有形固定資産	16,123	長期借入金	2,711
建物及び構築物	5,131	繰延税金負債	796
機械装置及び運搬具	1,041	再評価に係る繰延税金負債	838
工具、器具及び備品	497	役員退職慰労引当金	28
土 地	8,933	株式給付引当金	151
建設仮勘定	518	退職給付に係る負債	761
無形固定資産	828	長期未払金	282
ソフトウェア	217	そ の 他	92
そ の 他	611	負債合計	18,018
投資その他の資産	12,595	(純資産の部)	
投資有価証券	11,171	株 主 資 本	46,180
繰延税金資産	110	資 本 金	5,822
そ の 他	1,339	資 本 剰 余 金	6,078
貸倒引当金	△ 24	利 益 剰 余 金	36,108
		自 己 株 式	△ 1,829
		その他の包括利益累計額	2,752
		その他有価証券評価差額金	3,387
		土地再評価差額金	△ 725
		為替換算調整勘定	90
		非支配株主持分	2,048
		純資産合計	50,981
資 産 合 計	69,000	負債・純資産合計	69,000

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

● 連結損益計算書 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
売 上 高		39,177
売 上 原 価		23,976
売 上 総 利 益		15,200
販売費及び一般管理費		8,635
営 業 利 益		6,565
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	213	
持分法による投資利益	35	
そ の 他	316	565
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	27	
そ の 他	105	133
経 常 利 益		6,997
特 別 利 益		
退職給付制度終了益	231	
助成金収入	97	329
税金等調整前当期純利益		7,326
法人税、住民税及び事業税	2,100	
法人税等調整額	218	2,319
当 期 純 利 益		5,007
非支配株主に帰属する当期純損失		13
親会社株主に帰属する当期純利益		5,021

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

● 連結キャッシュ・フロー計算書 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,623
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	308
現金及び現金同等物に係る換算差額	7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 3,311
現金及び現金同等物の期首残高	17,297
現金及び現金同等物の期末残高	13,985

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本計
当期首残高	5,822	6,076	32,601	△ 1,512	42,988
当期変動額					
剰余金の配当			△ 1,514		△ 1,514
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,021		5,021
自己株式の取得				△ 351	△ 351
自己株式の処分		2		34	36
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2	3,507	△ 316	3,192
当期末残高	5,822	6,078	36,108	△ 1,829	46,180

	その他の包括利益累計額					非支配 株主持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,833	△ 725	98	18	1,225	2,041	46,254
当期変動額							
剰余金の配当							△ 1,514
親会社株主に帰属する 当期純利益							5,021
自己株式の取得							△ 351
自己株式の処分							36
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,553		△ 7	△ 18	1,526	7	1,534
当期変動額合計	1,553	—	△ 7	△ 18	1,526	7	4,726
当期末残高	3,387	△ 725	90	—	2,752	2,048	50,981

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

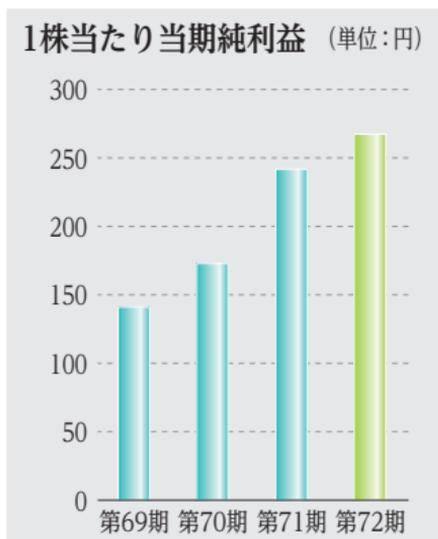
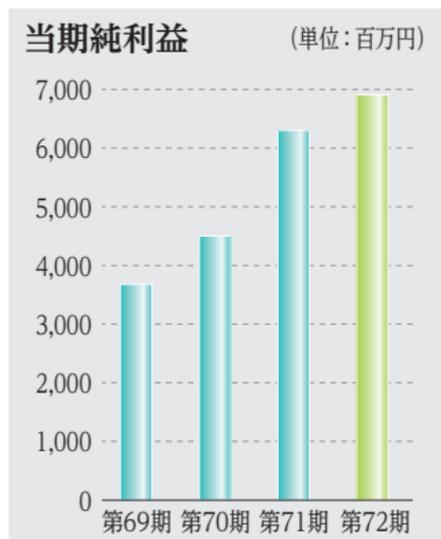
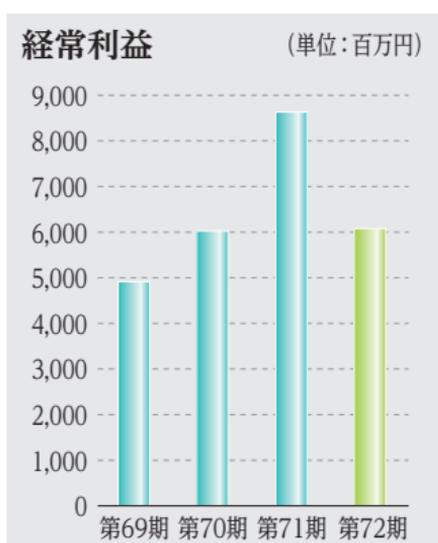
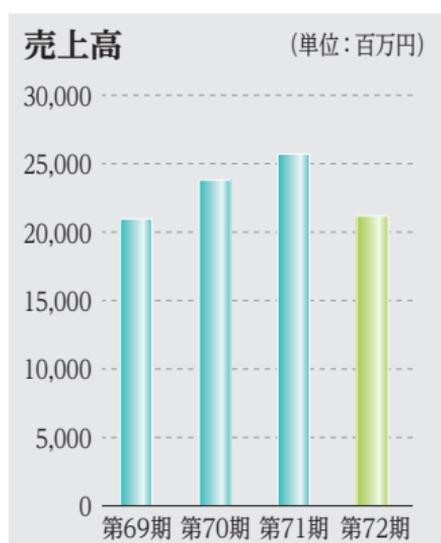
財務ハイライト

業績および財産の状況の推移

	第69期 2017年度	第70期 2018年度	第71期 2019年度	第72期(当期) 2020年度
売上高(百万円)	20,961	23,799	25,702	21,185
経常利益(百万円)	4,912	6,024	8,682	6,077
当期純利益(百万円)	3,680	4,503	6,302	6,912
1株当たり当期純利益(円)	141.03	172.86	241.81	267.43
純資産(百万円)	28,775	32,284	37,224	43,809
総資産(百万円)	42,674	47,677	51,489	59,466

(注) 1. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数(自己株式数を除く)により算出しております。なお、1株当たり当期純利益を算定するための自己株式数には、株式付与ESOP信託が保有する当社株式を含めております。

2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第70期の期首から適用しており、第69期(2018年3月期)の総資産については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。





貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	25,764	流 動 負 債	10,737
現金及び預金	7,831	支払手形	279
受取手形	994	電子記録債務	2,335
電子記録債権	3,612	買掛金	859
売掛金	7,049	短期借入金	960
有価証券	5,000	1年内返済予定の長期借入金	390
製品	327	1年内返済予定の関係会社長期借入金	3,600
仕掛品	257	未払金	566
原材料	574	未払費用	407
前払費用	10	未払法人税等	328
その他	142	未払消費税等	174
貸倒引当金	△ 34	前受金	9
固 定 資 産	33,701	預り金	136
有形固定資産	14,179	賞与引当金	453
建築物	3,741	株主優待引当金	47
構築物	284	その他	191
機械及び装置	759	固 定 負 債	4,918
車両運搬具	9	長期借入金	2,702
工具、器具及び備品	382	繰延税金負債	822
土地	8,515	再評価に係る繰延税金負債	838
建設仮勘定	486	株式給付引当金	107
無形固定資産	247	退職給付引当金	107
ソフトウェア	173	その他	339
その他	73	負 債 合 計	15,656
投資その他の資産	19,273	(純資産の部)	
投資有価証券	9,027	株 主 資 本	41,547
関係会社株式	9,402	資 本 金	5,822
関係会社長期貸付金	14	資 本 剰 余 金	6,017
長期前払費用	28	資 本 準 備 金	1,455
生命保険積立金	711	その他資本剰余金	4,561
その他	113	利 益 剰 余 金	31,536
貸倒引当金	△ 23	その他利益剰余金	31,536
		別 途 積 立 金	2,040
		繰越利益剰余金	29,496
		自 己 株 式	△ 1,829
		評価・換算差額等	2,262
		その他有価証券評価差額金	2,987
		土地再評価差額金	△ 725
		純 資 産 合 計	43,809
資 産 合 計	59,466	負 債 ・ 純 資 産 合 計	59,466

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

● 損益計算書 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
売 上 高		21,185
売 上 原 価		11,773
売 上 総 利 益		9,412
販売費及び一般管理費		4,627
営 業 利 益		4,784
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	1,155	
そ の 他	211	1,367
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	42	
そ の 他	33	75
経 常 利 益		6,077
特 別 利 益		
抱合せ株式消滅差益	2,126	
退職給付制度終了益	231	
助成金収入	74	2,432
税引前当期純利益		8,509
法人税、住民税及び事業税	1,355	
法人税等調整額	240	1,596
当 期 純 利 益		6,912

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	5,822	1,455	4,559	6,015	2,040	24,097	26,137
当期変動額							
剰余金の配当						△ 1,514	△ 1,514
当期純利益						6,912	6,912
自己株式の取得							
自己株式の処分			2	2			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	2	2	—	5,398	5,398
当期末残高	5,822	1,455	4,561	6,017	2,040	29,496	31,536

	株主資本		評価・換算差額等			純資産計 合
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△ 1,512	36,463	1,487	△ 725	761	37,224
当期変動額						
剰余金の配当		△ 1,514				△ 1,514
当期純利益		6,912				6,912
自己株式の取得	△ 351	△ 351				△ 351
自己株式の処分	34	36				36
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			1,500		1,500	1,500
当期変動額合計	△ 316	5,084	1,500	—	1,500	6,584
当期末残高	△ 1,829	41,547	2,987	△ 725	2,262	43,809

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

製品
紹介健康空調[®]UVCランプ搭載カセット形ファンコイルユニット
CP-UVC型をリリース

ファンコイルユニット内部に超高出力の紫外線照射が可能なUVCランプを搭載し、空気中の細菌・ウイルスを分解・除去することで、クリーンな空気を室内に供給します。病院やオフィス、商業施設、公共機関など、不特定多数の人々が行き交う場所での感染症対策に貢献します。



CP-UVC型

既設品へのリプレイスには、機器本体への大掛かりな工事は不要。天井パネルの交換と簡単な接続工事だけで、容易にUVCランプ搭載機器へグレードアップすることが可能です。

情報
発信

デジタル改革

[SIMA (SINKO Innovative Manufacturing of AHU)]

中長期的な成長戦略として、デジタル改革「SIMA」を軸にした新しい製販体制の構築を進めています。

これまで蓄積してきた豊富な設計実績とノウハウをベースとして、新たなデジタル技術を活用することで、社内業務プロセス、設計・生産システムの改革に取り組んでいます。

製品の生産工数を自動予測するAI技術、製品情報を部門間で共有するBOM技術、ベテラン設計者のノウハウを自動化する3D設計技術など、デジタル技術活用で社員の生産性・業務効率の向上を実現し、労働集約型ビジネスモデルからの脱却を目指します。

SIMA概念



● 会社の概要 (2021年3月31日現在)

商号	新晃工業株式会社 (SINKO INDUSTRIES LTD.)
設立	1950年6月16日
資本金	5,822,662,566円
業務内容	冷暖房、温湿度調整、換気装置ならびに冷凍、冷蔵装置用機器の設計製作、販売および仲介。 冷暖房設備工事、空調機器設置工事の請負施工。 建築用資材(床材・壁材・梁材)の製造および販売。 消火設備の設計、施工ならびに保守、点検。 建物設備全般の総合管理および各種清掃業。
従業員数	641名(連結ベース 1,442名)
事業所	本社 大阪市北区南森町一丁目4番5号 東京本社 東京都中央区日本橋浜町二丁目57番7号 神奈川工場 神奈川県秦野市菩提160番地の1 岡山工場 岡山県津山市草加部1458番地の4 東京支社 東京都中央区日本橋浜町二丁目57番7号 大阪支社 大阪市北区南森町一丁目4番5号 名古屋支社 名古屋市中村区名駅南一丁目24番30号 名古屋三井ビルディング本館 SINKOテクニカルセンター 神奈川県秦野市菩提160番地の1 SINKO AIR DESIGN STUDIO 大阪府寝屋川市宇谷町11番13号 営業所 札幌、東北(仙台市)、九州(福岡市)

■ 主要な関係会社

《国内》

- 新晃アトモス株式会社(東京都)
- 千代田ビル管財株式会社(東京都)
- 日本ビー・エー・シー株式会社(東京都)

《海外》

- 上海新晃空調設備股份有限公司(中国)

取 締 役 (2021年6月24日現在)

取締役会長 兼会長執行役員	武 田 昇 三
代表取締役社長 兼社長執行役員	末 永 聡
代表取締役副社長 兼副社長執行役員	青 田 徳 治
取締役 兼専務執行役員	谷 口 武 則
取締役 兼常務執行役員	藤 井 智 明
取締役 兼執行役員	道 端 徳 昭
取 締 役	安 達 美 奈 子
取 締 役	中 川 善 雄
取締役 兼監査等委員	金 田 敬 史
取締役 兼監査等委員	杉 沢 高 志
取締役 兼監査等委員	藤 田 充 也
取締役 兼監査等委員	水 村 健 一 郎
取締役 兼監査等委員	平 野 伸 一

(注) 取締役安達美奈子、中川善雄、藤田充也、水村健一郎および平野伸一は、社外取締役であります。

株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	79,850,000株
発行済株式の総数	27,212,263株
株主数	17,435名

大株主

株主名	持株数	持株比率
株式会社明晃	4,507 ^{千株}	17.36 [%]
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,534	5.91
ダイキン工業株式会社	1,350	5.20
株式会社三菱UFJ銀行	1,289	4.96
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	678	2.61
日本生命保険相互会社	621	2.39
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	533	2.05
新晃持株会	451	1.74
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM44	407	1.57
光通信株式会社	382	1.47

(注) 当社は、自社株式1,258千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して算出しております。なお、自己株式には、株式付与ESOP信託が保有する当社株式117千株を含んでおりません。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL www.sinko.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、 その他やむを得ない事由が生じたときには、 日本経済新聞に公告いたします。)
株主優待	毎年3月31日現在の1単元(100株)以上所有の株主様に、保有株式数・保有期間に応じたご優待品を贈呈いたします。

保有株式数	保有期間	
	1年未満	1年以上
100株以上 1,000株未満	図書カード 1,000円分	3,000円相当の当社オリジナル ご優待カタログギフトから一品
1,000株以上		5,000円相当の当社オリジナル ご優待カタログギフトから一品

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社ホームページのご案内



当社ホームページでは、IR情報、製品情報など、最新の情報がご覧いただけます。
どうぞご利用ください。

インターネットホームページ
www.sinko.co.jp



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。